

Vo |.1 武蔵村山市職員採用 PR 通信

2023  
July

# MusaMura



## 新入職員座談会

令和5年に入庁したばかりの職員4名に仕事内容や試験対策、プライベートの過ごし方等を聞いてみました！  
同期だからこそ気兼ねなく話せる本音をご覧ください！

### 令和5年度職員採用説明会について(令和6年採用)

今年もやります！ブース型交流会！

現役職員に直接質問ができる貴重な機会ですのでぜひ、ご参加ください！



私たちと一緒に創りませんか —  
武蔵村山市

# 新入職員座談会

入庁したばかりの新入職員に仕事内容や庁内の雰囲気などズバリ本音を聞いてみました！

## 武蔵村山市を選んだ理由

高杉：人の役に立ちたいと思い、公務員を志望しました。東大和市出身なのですが、家から近く、幼少期から買い物や遊ぶ機会が多かった武蔵村山市に愛着を持っていたため、受験しました。

山本：地元で働きたいと思い、市役所を選びました。前職では、個々に担当が割り振られていましたが、市役所では、職員みんなで協力しながら業務を進めることができる、充実した余暇を過ごせそうなところに魅力を感じました。

袴田：前職が旅行業界だったのですが、コロナウイルスの影響で失職してしまいました。その時に行政の支援によって助けられたことをありがたく感じ、今度は自分が支援する側になって困っている人を助けたいと思い、市役所を志望しました。

武蔵村山市出身ではないのですが、初めて訪れた時、地元青森の雰囲気似ており、気持ちが落ちくなくあと思ったことも志望理由の一つです。

鎌田：もともと台湾留学する予定だったのですが、コロナウイルスの影響で渡航できなくなってしまいました。そんな中、知人から会計年度任用職員(※)の仕事を紹介され、それから1年半秘書広報課にて職務に従事していたのですが、今の仕事が楽しいので受験しようと思い、応募しました。

(※) パートタイムの非常勤職員



秘書広報課  
鎌田 瞳

道路下水道課  
高杉 陸真

## 現在の仕事内容

袴田：生活福祉課で、生活保護のケースワーカーをしています。ケースワーカーとは、病気やけがなど様々な理由で生活に困ってしまった方の相談に乗ったり、支援を行ったりする職員のことです。窓口業務や家庭訪問、生活保護費の計算など業務は多岐に渡ります。

高杉：結構外に出る機会が多そうですね～。

袴田：多いです。車の運転が苦手なので、練習しないと…

鎌田：秘書広報課では、市報の作成やホームページの管理を行っています。市内に出て、写真撮影も行っているので、外に出ることも多いです。先日も菖蒲園に行って、ハナショウブとアジサイの写真を撮ってきました。窓口対応はあまりありません。

高杉：道路下水道課は、下水道料金の計算や徴収、減免の手続等のデスクワークに加え、新築の家の下水道管の検査や災害発生時のパトロールなど、外に出て仕事を行うことがあります。月に一度横田基地のメーターを確認しに行ったりすることもあります。横田基地内には入れませんが…(泣)

山本：スポーツ振興課では、市内の小学生が参加するドッジボール大会や、グラウンドゴルフ大会、市内の観光スポットを回遊する歩け歩け大会など、様々なスポーツイベントの運営を行っています。イベントチラシの作成・配布、参加申込書の取りまとめ、監督者会議の開催等、イベントを実施するまでの間の準備もします。

## 残業について

山本：12月までイベント続きなので、かなり大変です…。イベントが土日が多く、月に2～3日は土日に出勤することがあります（泣）。その代わりに、平日に代休を取得して休んでいます。

袴田：4・5月は研修もあって、残って仕事していました。6月は落ち着く予定です（笑）

高杉：4・5月はほとんどなかったです。6月は災害対応もあり、残業しています。突発的な仕事がない限り、定時に帰宅できています。

鎌田：基本的に残業はありませんが、奇数月に月2回市報を発行しているので、奇数月は大変です。

## 生活福祉課 袴田 聡美



## やりがい・大変なこと

高杉：物心ついた時には、祖父が近隣市役所の市民課で働いていたこともあり、市役所＝市民対応のイメージしかなかったのですが、配属先が道路下水道課と聞いた時は驚きました。

なかなか市民の方と関わる機会は少ないですが、水質管理や災害発生時対応等、市民の方のために仕事を行っていると感じた時は、とても嬉しく思うと同時にやりがいを感じました。

山本：入庁前は、市役所といえば窓口やデスクワークのイメージが強かったのですが、実際市民の方と直接対面する機会が多いと実感しました。私の課では、特に子どもたちと接する機会がとても多いです。

やりがいを感じた瞬間は、やはりイベントが無事終了した時です。あの瞬間は、これ以上ない達成感を感じることができます。その分片付けが大変ですが…。

一同：確かに、イベントが上手くいった時は、本当に気持ちよさそう！

鎌田：市報にモノレールクイズを掲載した際、アンケートで多くのコメントが寄せられるのですが、「デザインがよかった！」「読みやすい！」などの感想をいただいた時は、作ってよかったなと思うと同時にやりがいを感じました。毎月市報を発行しているため、常にどの様なデザインにしようか考えたりすることはとても大変ですが、周りの職員の方々に助けをいただいているので、日々試行錯誤しながら楽しく仕事を行っています！

一同：市報のデザインは色鮮やかでめちゃくちゃ見やすいよね～！

袴田：知人にケースワーカーがいて、一人のケースワーカーが受け持つ世帯数など、なんとなくイメージはついていたので、入庁前と後のギャップはそこまでありませんでした。また、病気やけがなど様々な理由で長期的に支援が必要な方の自立のお手伝いをする際には、「福祉は最後の砦」といわれるように、生命に関わってくることでもあり、長期的なスパンで考えなければならないところがとても難しく大変ですが、やりがいも感じています。

## スポーツ振興課 山本 滉輝



## 市広報キャラクター

「Mジロ」



「Mザバス」

## 職場・同期の雰囲気について



高杉：みなさん話しかけてくれるので仕事がしやすいです。質問も気軽にでき、知識を高めやすい環境です。同期と話す自分も仕事を頑張ろう！と思える大事な存在です。

鎌田：私の職場はアットホームで和気あいあいとしています。仕事がしやすく、楽しいです。今週も課内の女性メンバーで市民レストランへお昼を食べにいきます。同期と話す機会はあまりないですが、山本さんから同期の面白い話をよく聞きます(笑)

袴田：私の職場は窓口対応や電話での問合わせが多いので賑やか（ガヤガヤ）です。事務処理の内容は多岐に渡り大変ですが、助け合いの雰囲気があり、小さいことでも聞きやすいです。同期がよく飲み会を開いてくれるので、そこで情報交換をしています。私の所属部署には同期がいるので、ちょっとした時に話したりすることが心の拠り所になっています。

鎌田：私は同じフロアに同期がいないので寂しいです（泣）

袴田：同じフロアに同期がいるのは心強いです！

高杉：鎌田さん、来週市報の原稿を持っていきますね（笑）

## メイキング写真



休日の  
過ごし方  
について



高杉：趣味のバドミントンやドライブをしています。友達とバスケットをすることもあり、体を動かすことが多いですね～。

鎌田：家にいる時は好きなドラマを見ています。友人と遊ぶときは美味しいものを食べに行ったり、近況を話し合ったりしています。好きなアイドルの推し活をして気分転換をすることもあります。

袴田：平日は睡眠時間があまり取れていないので、たくさん寝ます(笑)あとは食べるのが好きなので市内で気になっているお店に行きます。

山本：2日のうち、1日は家にいる日、1日は都心に遊びに行く日にしています。家では友人とオンラインゲームをしています。もう1日は外にご飯を食べに行ったりして、気分転換をするようにしています。今はディズニーランドに行く計画を立てています！

＼4人が選ぶ／

市内おすすめ SPOT

01 里山民家



02 野山北自転車道



03 野山北・六道山公園



## 試験対策・採用試験のアドバイス

山本：通信講座を受けていました。

高杉：大学で公務員講座を受けていました。

鎌田：過去問や問題集をひたすら解きました。時事対策は新聞やニュースを見ることが大事だと思います。市報で取り上げられているトピックを確認し、論文対策もしました。市報やホームページで市の情報を見ておくの良いと思います。

袴田：計算問題と論文が苦手だったので予備校に通いました。論文対策の教材も購入し、ひたすら練習しました。どの課題がきても対応できるような論文を一つ作って対策しました。

一同：すごい！

高杉：面接は緊張してしまうので事前に準備して挑みましたが、上手に喋れないこともあったので、準備しすぎず、自分の思っていることを話すことも大事だと感じました。

山本：自分のことをしっかり理解し、志望理由やなぜその自治体なのかをじっくり考えておくの良いと思います。

高杉：あとはメンタルをいかに保てるかが大事だと思います。試験の時期が遅く、周りが内定をもらっている中で試験対策をしなければならないので、辛い時は誰かに相談して、メンタルを保って最後まで頑張ってもらいたい。そしてできれば武蔵村山市役所に来てほしいです！

袴田：私は市内出身ではないので、なるべく機会を見つけて市のことを知るようしていました。市報や図書館で情報を収集したり、名所に行ったり、イベントにも参加しました。市のことを知っていれば面接でも自分なりに答えることができると思います。

山本：私はモチベーションの維持が大変でした。月に一度どうしても机に向かえない日があり、勉強できなかったのが精神的に辛かったです。でも、これだけ勉強したから大丈夫だろうと自分を奮い立たせながら頑張りました。私は袴田さんのように市のイベントには参加していなかったですが、市内出身なので住んでいて感じた武蔵村山市の良いところ、好きなところを整理して面接対策をしました。面接でよく聞かれる質問はしっかり答えられるようしておくの良いと思います。

鎌田：3人ともいいアドバイスを言っていて何も言えない…。筆記試験はひたすら問題を解いて、間違ったところは研究して解き直すことが大事だと思います。試験勉強の継続は難しいと思いますが、楽しみを作ることでモチベーションは保てると思います。



# 7月22日(土) 採用説明会開催

事前申込  
必須

職員に直接質問できるブース型交流会を実施します！  
ぜひ、説明会にお越しください！



## ブース型交流会 参加メンバー紹介

1



課税課 係長 今野 かおり

- 入庁 9 年目
- 所属した課: 文化振興課  
協働推進課  
行政経営課

■ 出身: 熊本県

こんな話をします

- ・経験部署の業務内容
- ・職場の雰囲気について

2



産業観光課 奥住 有貴

- 入庁 11 年目
- 所属した課: 文書情報課  
産業振興課  
課税課

■ 出身: 千葉県

こんな話をします

- ・経験部署の業務内容
- ・職場の雰囲気について

3



防災安全課 石川 瑞記

- 入庁 3 年目
- 出身: 静岡県

こんな話をします

- ・現在の業務内容
- ・試験対策について

4



生活福祉課 菅原 貴人

- 入庁 3 年目
- 出身: 北海道

こんな話をします

- ・現在の業務内容
- ・転職時の試験対策について

5



教育総務課 下田 順二

- 入庁 3 年目
- 出身: 立川市

こんな話をします

- ・現在の業務内容
- ・試験対策について

6



高齢福祉課 梅木 翼

- 入庁 2 年目
- 出身: 武蔵村山市

こんな話をします

- ・現在の業務内容
- ・転職について



創りませんか

私たちと一緒に

(令和6年採用)

# 武蔵村山市職員募集

## 採用試験

申込受付 令和5年7月18日(火)  
～8月18日(金)

第一次試験 令和5年9月17日(日)

## 採用説明会

日時 令和5年7月22日(土)  
①午前9時30分～  
②午後1時30分～

会場 緑が丘ふれあいセンター

お問合せ 武蔵村山市総務部職員課採用・制度改正係  
☎042-565-1111 (内線345)

詳細は、市HPで  
ご確認ください。

